

久米南町中学生意識調査結果

第6次久米南町振興計画

令和3年12月

久米南町

目次

I 調査概要	3
1 調査の概要.....	3
(1) 調査目的.....	3
(2) 調査対象及び調査方法.....	3
(3) 回収結果.....	3
2 本調査報告書の基本的な事項.....	4
(1) 数値の基本的な取り扱いについて.....	4
II 回答者の属性	7
1 あなたご自身のことについて.....	7
(1) 性別.....	7
(2) 学年.....	7
(3) 居住地区.....	8
III 調査結果	11
1 町への愛着度、住みやすさ、定住意向について.....	11
(1) まちへの愛着度.....	11
(2) まちの住みやすさ・定住意向.....	13
(3) まちへの定住意向.....	15
2 町の目指すべきまちづくり(住みやすさと地域の活性化)について.....	21
(1) 目指すべきまちづくり.....	21
3 町内の地域活動への参加について.....	24
(1) 情報取得先.....	24
(2) 地域活動への参加.....	26
4 調査結果のまとめ.....	33
IV 自由記述	37
自由記述.....	37
(1) 誇りに思うものや自慢できるものについて.....	37
(2) 自由意見について.....	38
V 資料	41
調査票.....	41

I 調査概要

I 調査概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和4年度から始まる「第6次久米南町振興計画」の策定にあたり、久米南中学校の全校生徒の人を対象に、将来のまちづくりの主役となる中学生が、現在の久米南町をどのように思うか、また、将来どんな町になってほしいか、地域活動などへの参加意向などをアンケート形式で調査し、計画策定の基礎資料とするために実施しました。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	久米南中学校の全校生徒
配布数	92
抽出法	全数調査
調査方法	学校による配布・回収
調査時期	令和3年7月
調査地域	久米南中学校

(3) 回収結果

配布数	92		
回収数	87	回収率	94.6%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、内訳の計がちょうど100.0とならない場合があります。
- ②基数となるべき実数(回答者数)は、"N=〇〇〇"として掲載し、各比率はNを100%として算出しています。
- ③複数回答の設問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い設問であることから、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ④文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部簡略化して表現している場合があります。
- ⑤調査対象者の属性については、調査票記入時点の年齢(2021年7月)で集計してあります。

II 回答者の属性

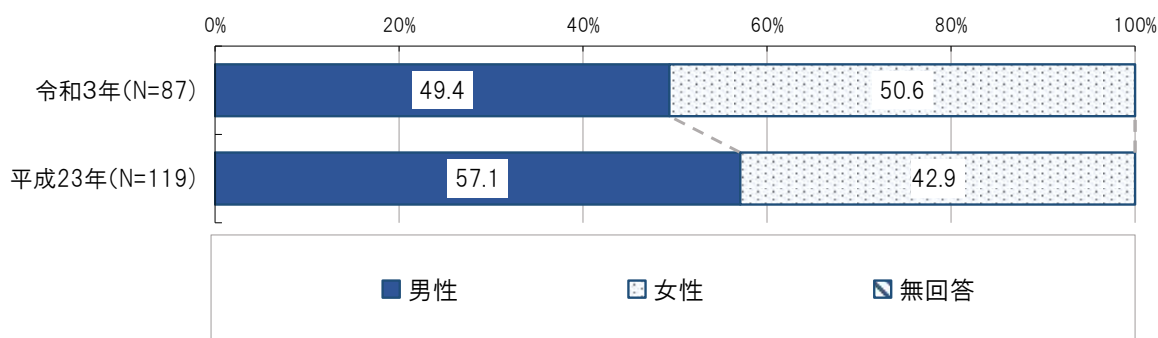
Ⅱ 回答者の属性

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) 性別

回答者の性別構成は、「女性」(50.6%)、「男性」(49.4%)となっています。

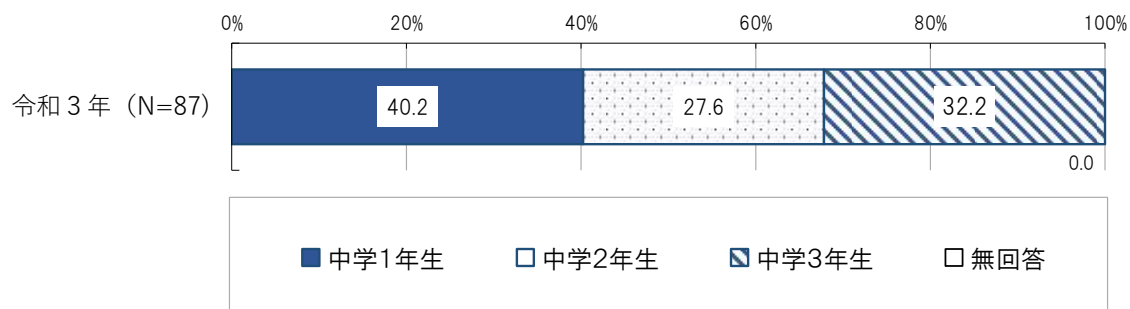


[前回調査との比較]

「男性」が7.7ポイント減少、「女性」が7.7ポイント増加しています。

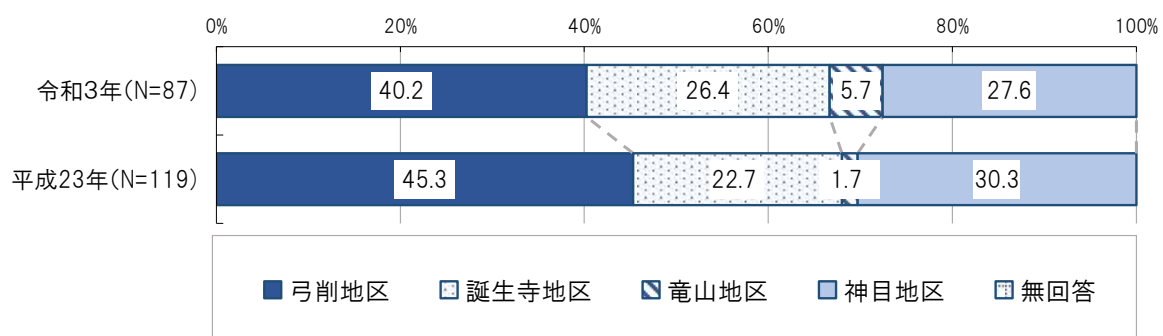
(2) 学年

回答者の学年構成については、「中学1年生」(40.2%)、「中学3年生」(32.2%)、「中学2年生」(27.6%)となっています。



(3) 居住地区

回答者の居住地区状況は、「弓削地区」が 40.2%と最も多く、次いで、「神目地区」(27.6%)、「誕生寺地区」(26.4%)、「竜山地区」(5.7%)の順となっています。



[前回調査との比較]

「弓削地区」(5.1ポイント)と「神目地区」(2.7ポイント)が減少し、「誕生寺地区」(3.7ポイント)、「竜山地区」(4.0ポイント)が増加しています。

Ⅲ 調査結果

Ⅲ 調査結果

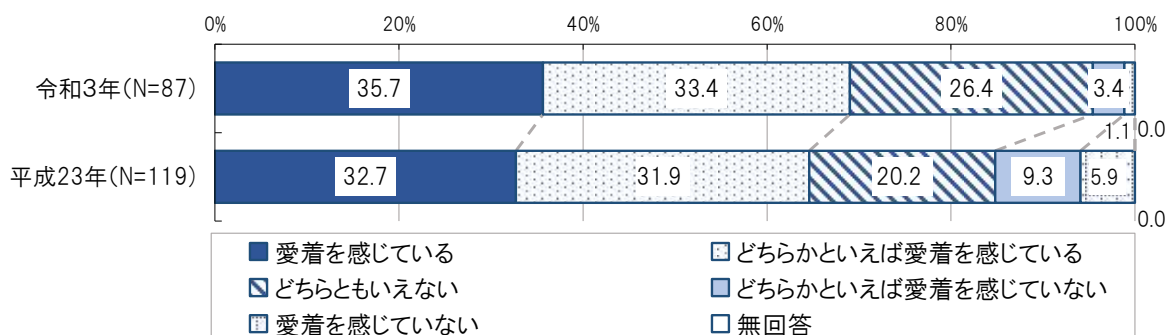
1 町への愛着度、住みやすさ、定住意向について

(1) まちへの愛着度

問2 あなたは、久米南町に「自分の町」としての愛着をどの程度感じていますか。
(1つに○印)

“愛着を感じている”は69.1%、一方、“愛着を感じていない”は4.5%

「愛着を感じている」と答えた人が35.7%と最も多く、「どちらかといえば愛着を感じている」と答えた人が33.4%となっており、これらをあわせた“愛着を感じている”という人は69.1%となっています。これに対して、“愛着を感じていない”（「どちらかといえば愛着を感じていない」（3.4%）及び「愛着を感じていない」（1.1%）の合計）は4.5%にとどまり、町への愛着度は高いといえます。なお、「どちらともいえない」は26.4%でした。



[前回調査との比較]

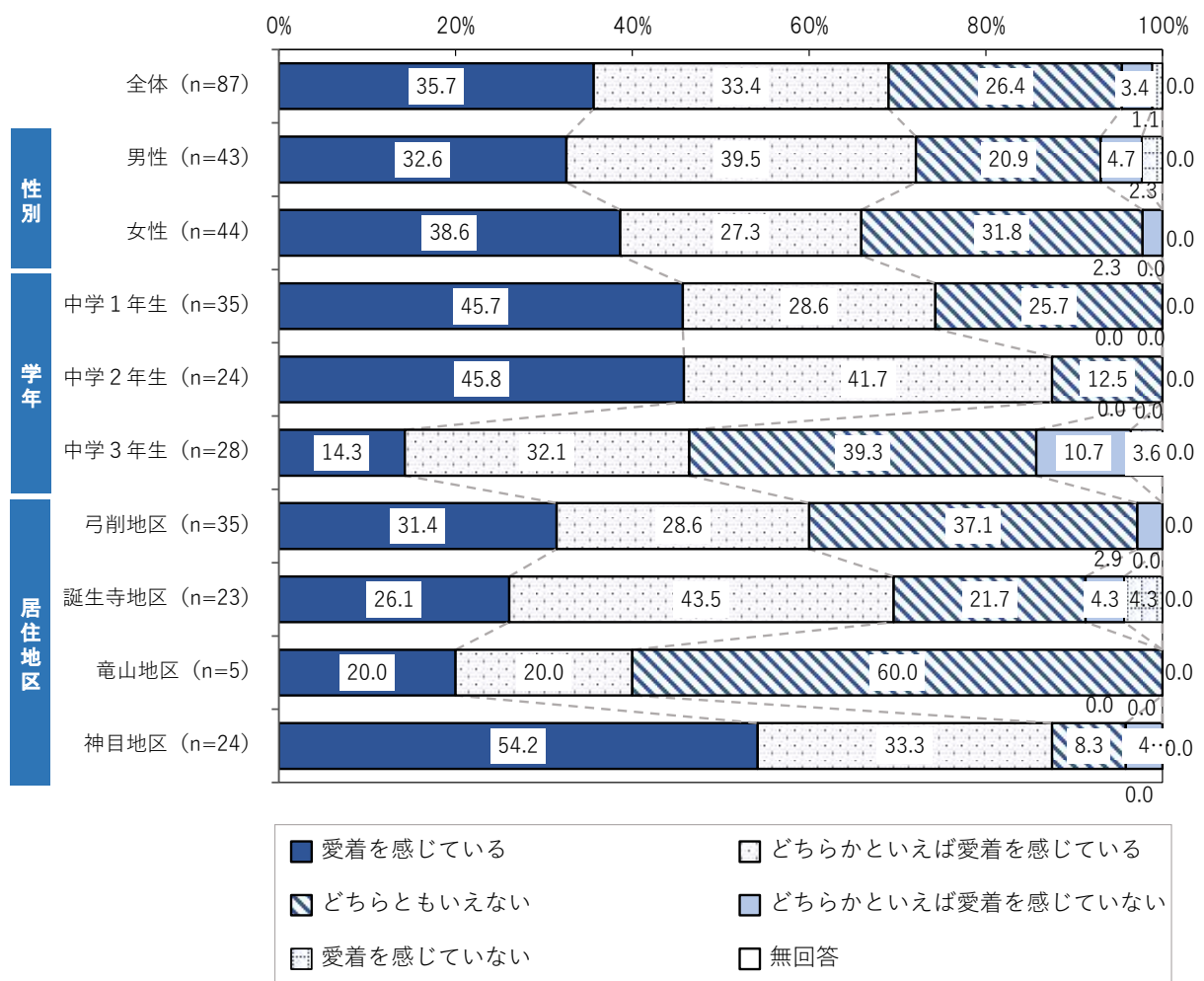
「愛着を感じている」（3.0ポイント）と「どちらかといえば愛着を感じている」（1.5ポイント）がやや増加、「愛着を感じていない」（4.8ポイント）と「どちらかといえば愛着を感じていない」（5.9ポイント）が減少しており、愛着度が増加している傾向がみえます。また、「どちらともいえない」は6.2ポイント増加しています。

[回答者の属性別]

性別でみると、「愛着を感じている」では「女性」(38.6%)が「男性」(32.6%)より高くなっていますが、「愛着を感じている」では「男性」(72.1%)が「女性」(65.9%)より 6.2%高くなっています。

学年でみると、「愛着を感じている」では「中学1年生」(45.7%)と「中学2年生」(45.8%)と4割を超えていますが、「中学3年生」(14.3%)は低くなっています。また、「愛着を感じている」においても「中学1年生」(74.3%)、「中学2年生」(87.5%)は高くなっていますが、「中学3年生」は46.4%と他の学年より低くなっています。

居住地区でみると、「愛着を感じている」では「神目地区」地区(54.2%)が最も高く、「竜山地区」(20.0%)が最も低くなっています。(※居住地区についてはサンプル数が少ない地区があるため参考としてみてください。)

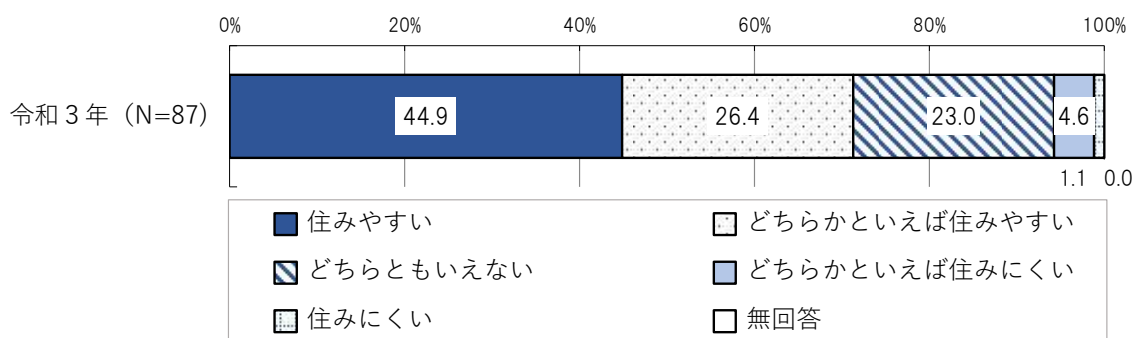


(2) まちの住みやすさ・定住意向

問3 あなたは久米南町を「住みやすい町」だと思いますか。(1つに○印)

“住みやすい”は71.3%、一方、“住みにくい”は5.7%

「住みやすい」と答えた人が44.9%と最も多く、「どちらかといえば住みやすい」と答えた人が26.4%となっており、これらをあわせた“住みやすい”という人は71.3%となっています。これに対して、“住みにくい”（「どちらかといえば住みにくい」(4.6%)及び「住みにくい」(1.1%)の合計)は5.7%にとどまり、町への定住意向は高いといえます。なお、「どちらともいえない」は23.0%でした。

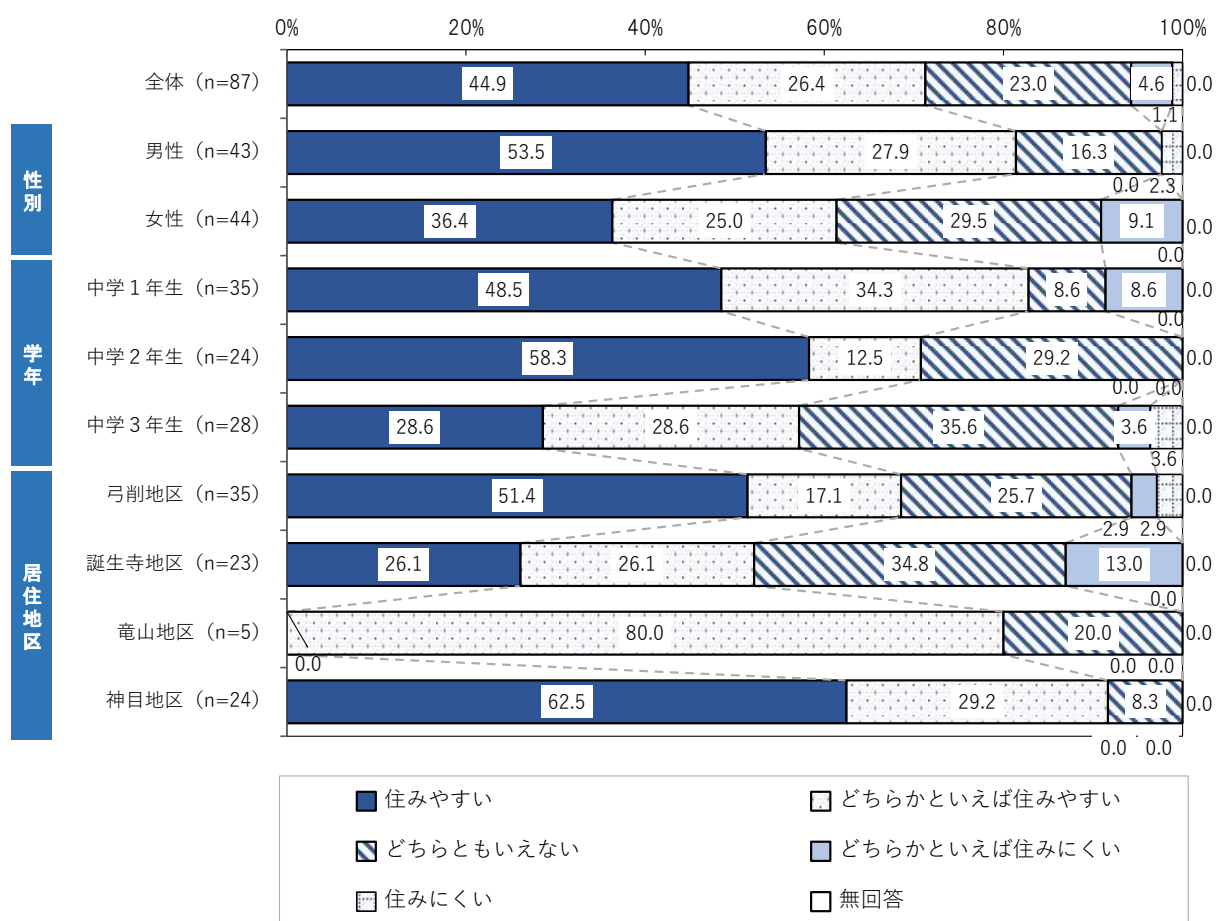


[回答者の属性別]

性別でみると、「住みやすい」では「男性」(53.5%)が「女性」(36.4%)より高くなっています。「住みやすい」では「男性」(81.4%)は「女性」(61.4%)より20.0ポイントとかなり高くなっています。

学年でみると、「住みやすい」では「中学1年生」(48.5%)と「中学2年生」(58.3%)が約5割を超えていますが、「中学3年生」(28.6%)は低くなっています。また、「住みやすい」においても「中学1年生」(82.8%)、「中学2年生」(70.8%)と高くなっていますが、「中学3年生」は57.2%と他の学年より低くなっています。

居住地区でみると、「住みやすい」では「神目地区」が62.5%と最も高く、「竜山地区」が0.0%と最も低くなっています。しかし、「住みやすい」では「竜山地区」は80.0%と高くなっており、「誕生寺地区」(52.2%)が他の地区と比較してやや低くなっています。(※居住地区についてはサンプル数が少ない地区があるため参考としてみてください。)



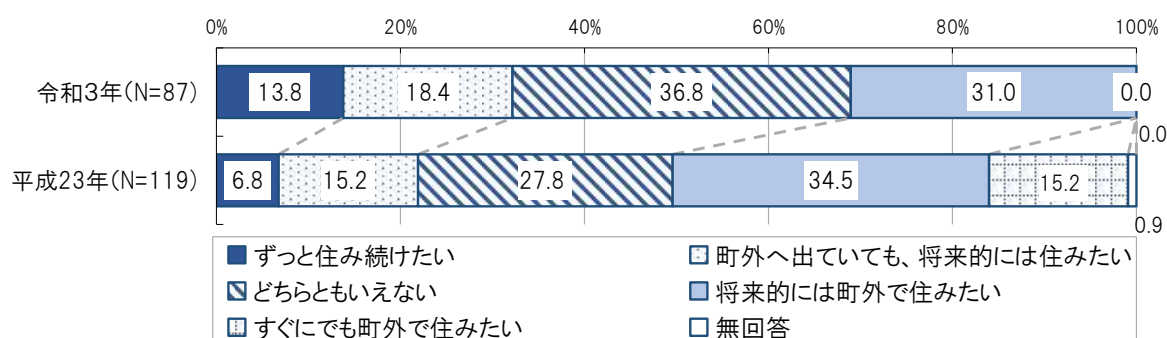
(3) まちへの定住意向

問4 あなたはこれからも久米南町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

“住み続けたい”は32.2%、一方、“町外で住みたい”は31.0%

「どちらともいえない」と答えた人が36.8%と最も多く、「ずっと住み続けたい」(13.8%)と「進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい」(18.4%)、これらをあわせた“住み続けたい”という人は32.2%となっています。これに対して、“町外で住みたい”(「将来的には町外で住みたい」(31.0%)及び「すぐにでも町外で住みたい」(0.0%)の合計)は31.0%となっています。

町への定住意向は「どちらともいえない」(36.8%)という回答が多く、定住についてはまだ決めかねている状況といえますが、「将来的には町外で住みたい」(31.0%)と決めている回答も多いため、本町で定住する魅力や将来を展望しやすい環境整備が必要といえます。



[前回調査との比較]

「ずっと住み続けたい」(7.0ポイント)と「進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい」(3.2ポイント)が増加し、“住み続けたい”では10.2ポイントの増加となっています。

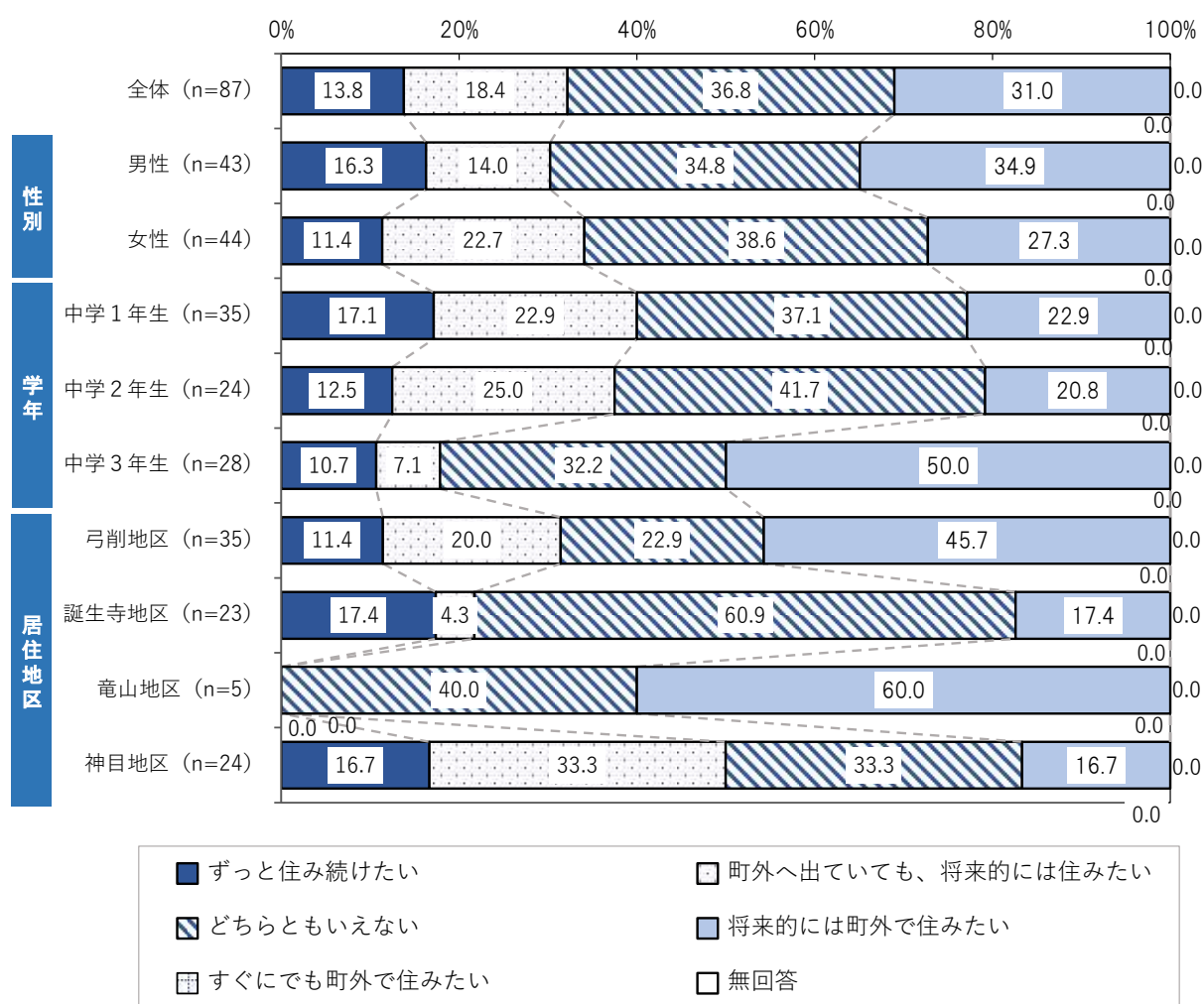
また、「将来的には町外で住みたい」が3.5ポイントの減少、「すぐにでも町外で住みたい」では15.2ポイントと大きく減少しており、定住意向は増加傾向がみられます。「どちらともいえない」は9.0ポイント増加しています。

[回答者の属性別]

性別でみると、「ずっと住みたい」では「男性」(16.3%)が「女性」(11.4%)より高くなっています。「住みたい」では「女性」(34.1%)が「男性」(30.3%)より3.8ポイント高くなっています。また「男性」では「将来的には町外で住みたい」が34.9%と高くなっています。

学年でみると、「住みたい」では「中学1年生」(40.0%)と「中学2年生」(37.5%)と高くなっていますが、「中学3年生」は17.8%と他の学年より低くなっています。また、「中学3年生」では「将来的には町外で住みたい」が50.0%と高くなっています。

居住地区でみると、「住みたい」では「神目地区」が50.0%と最も高く、「竜山地区」が0.0%と最も低くなっています。また、「竜山地区」は「将来的には町外で住みたい」が60.0%と最も高くなっています。「誕生寺地区」では「どちらともいえない」(60.9%)が他の地区と比較して高くなっています。(※居住地区についてはサンプル数が少ない地区があるため参考としてみてください。)



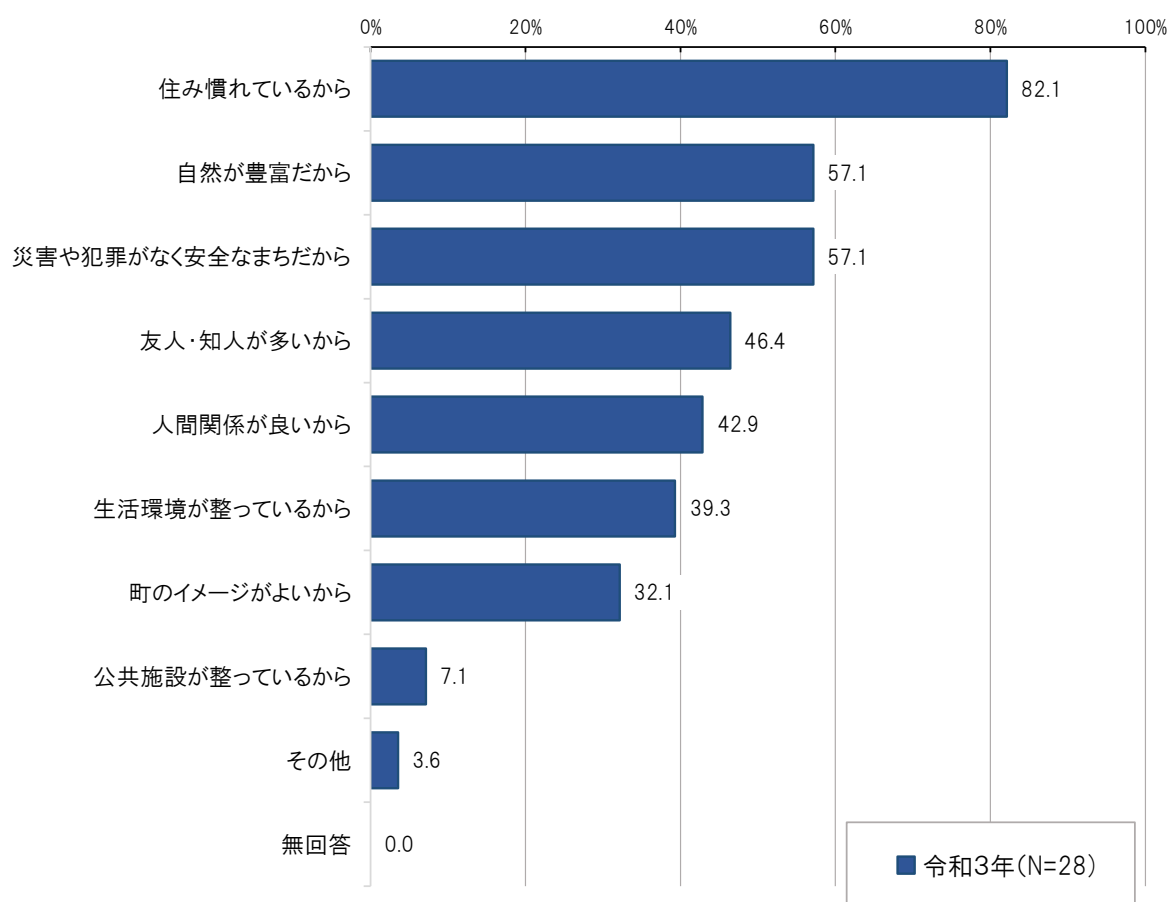
【問4で「1. ずっと住み続けたい」または「2. 進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい」に○をつけた方に伺います。】

問4-1 住み続けたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

「住み慣れているから」(82.1%)が第1位。次いで「自然が豊富だから」と「災害や犯罪がなく安全なまちだから」(57.1%)が同率第2位の順

住み続けたい理由については、第1位が「住み慣れているから」(82.1%)、第2位が「自然が豊富だから」「災害や犯罪がなく安全なまちだから」(同率 57.1%)、第3位が「友人・知人が多いから」(46.4%)などの順となっています。

(※サンプル数が少ないので、あくまで参考としてみていただきたいと思います。)



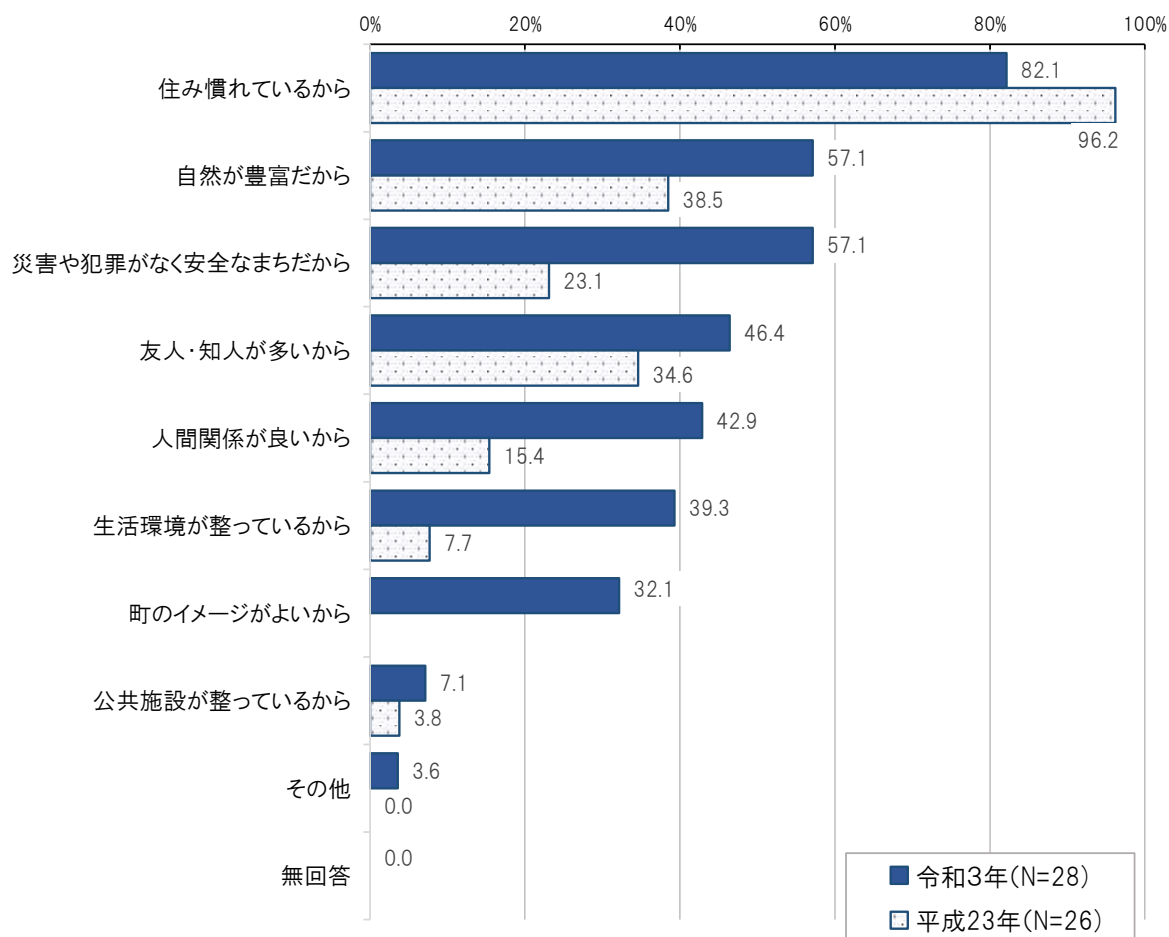
その他意見

・災害が起きてもあまり被害がないから

[前回調査との比較]

住み続けたい理由について、上位の順位には大きな違いはありませんが、第1位の「住み慣れているから」が14.1ポイント減少した一方、「自然が豊富だから」(18.6ポイント)や「災害や犯罪がなく安全なまちだから」(34.0ポイント)、「人間関係が良いから」(27.5ポイント)、「生活環境が整っているから」(31.6ポイント)が大きく増加しています。

(※サンプル数が少ないので、あくまで参考としてみていただきたいと思います。)



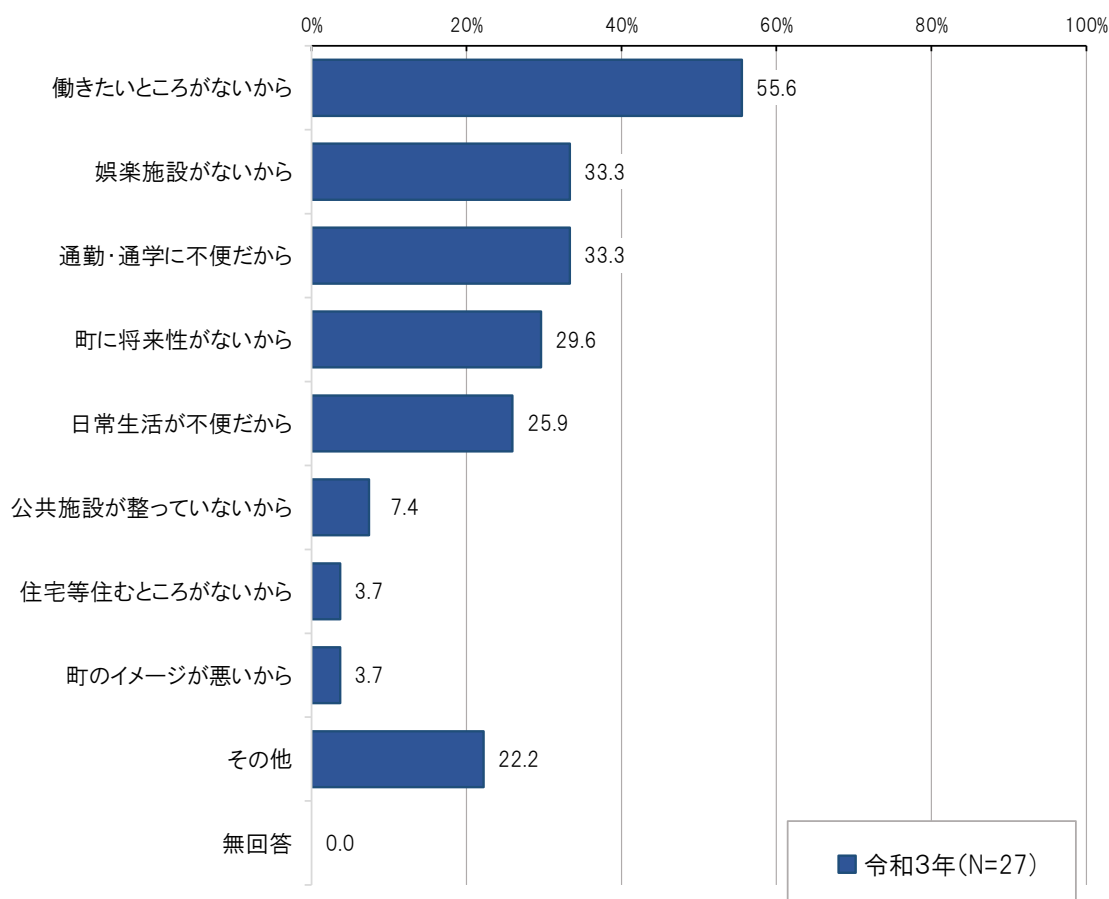
【問4で「4. 将来的には町外で住みたい」または「5. すぐにも町外で住みたい」に○をつけた方に伺います。】

問4-2 住みたくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

「働きたいところがないから」（55.6%）が第1位。次いで「娯楽施設がないから」と「通勤・通学に不便だから」（33.3%）が同率第2位の順

住みたくない理由については、第1位が「働きたいところがないから」（55.6%）、第2位が「娯楽施設がないから」「通勤・通学に不便だから」（同率 33.3%）、第3位が「町に将来性がないから」（29.6%）などの順となっています。

（※サンプル数が少ないので、あくまで参考としてみていただきたいと思います。）

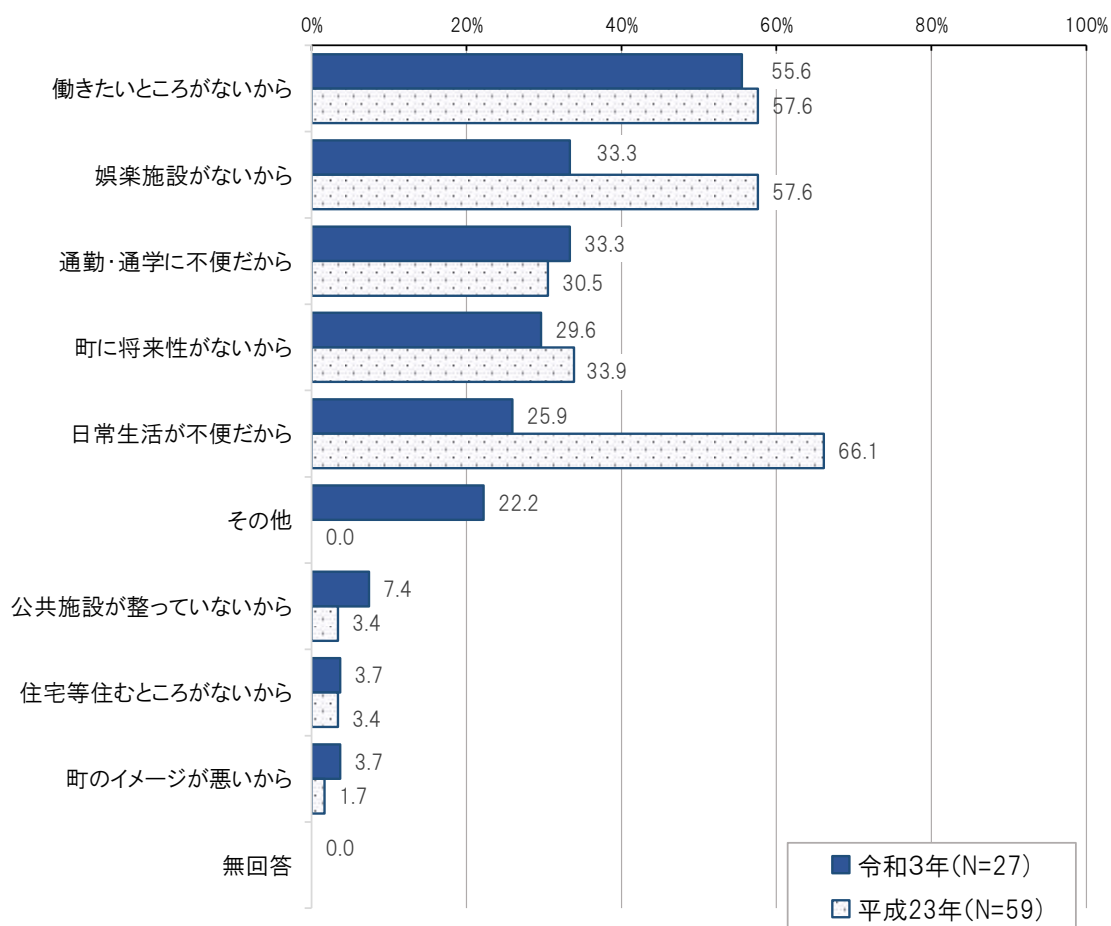


その他意見

- ・県外などに行って住みたいから
- ・たまに帰るくらいがいいから
- ・都会などいろんな所に行きたいから
- ・大学は県外に出たいから
- ・今の生活にないことを体験してみたいから
- ・店が少ない

[前回調査との比較]

住みたくない理由について、前回第1位の「日常生活が不便だから」（前回はいり物が不便）が40.2ポイント、「娯楽施設がないから」（24.3ポイント）が大きく減少しています。今回第1位の「働きたいところがない」については2.0ポイントとわずかに減少しただけとなっています。（※サンプル数が少ないので、あくまで参考としてみていただきたいと思います。）



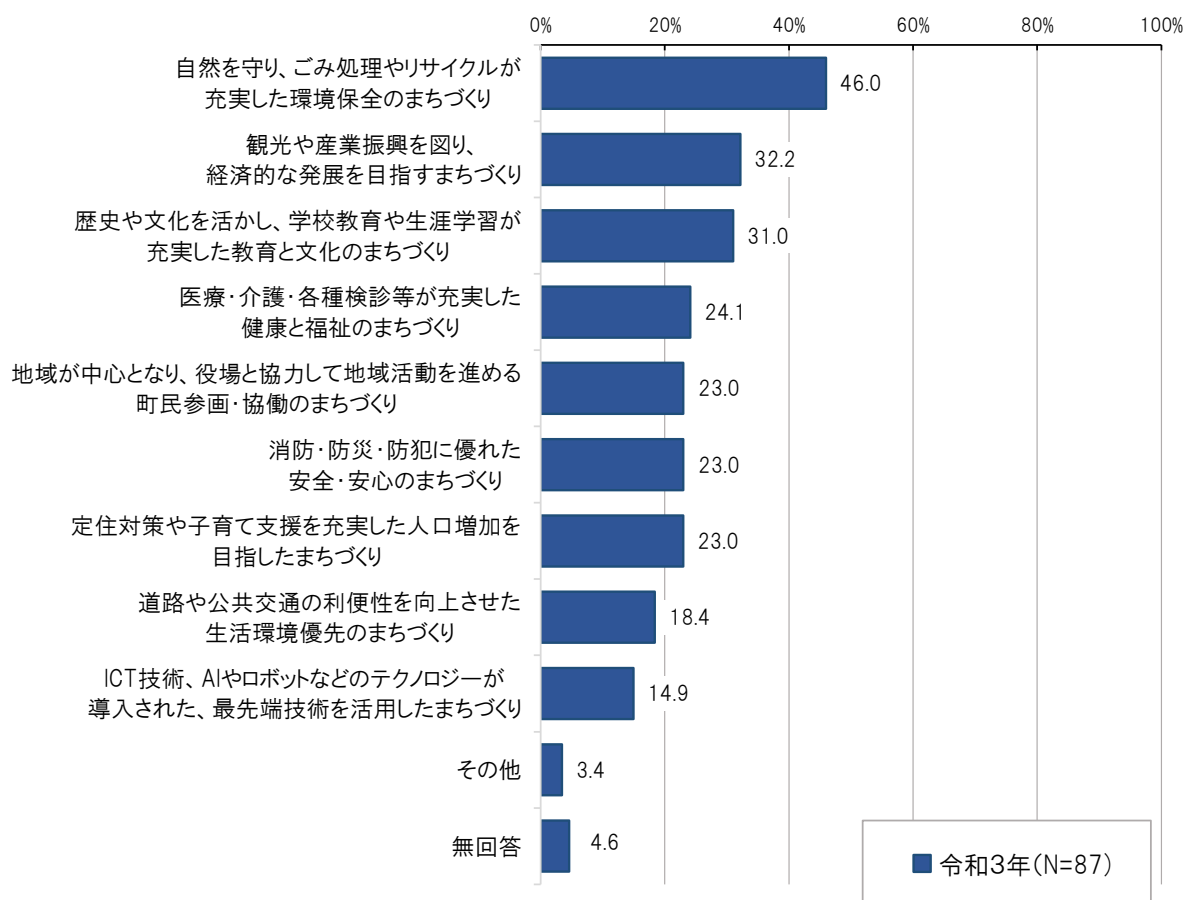
2 町の目指すべきまちづくり（住みやすさと地域の活性化）について

(1) 目指すべきまちづくり

問5 これから久米南町はどのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。
(3つまでに○印)

「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」(46.0%)が第1位。次いで「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」(32.2%)の順

今後、久米南町が目指すべきまちづくりについては、第1位が「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」(46.0%)、次いで「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」(32.2%)、「歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり」(31.0%)、「医療・介護・各種検診等が充実した健康と福祉のまちづくり」(24.1%)、「地域が中心となり、役場と協力して地域活動を進める町民参画・協働のまちづくり」「消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり」「定住対策や子育て支援を充実した人口増加を目指したまちづくり」(同率 23.0%)などの順となっています。



その他意見

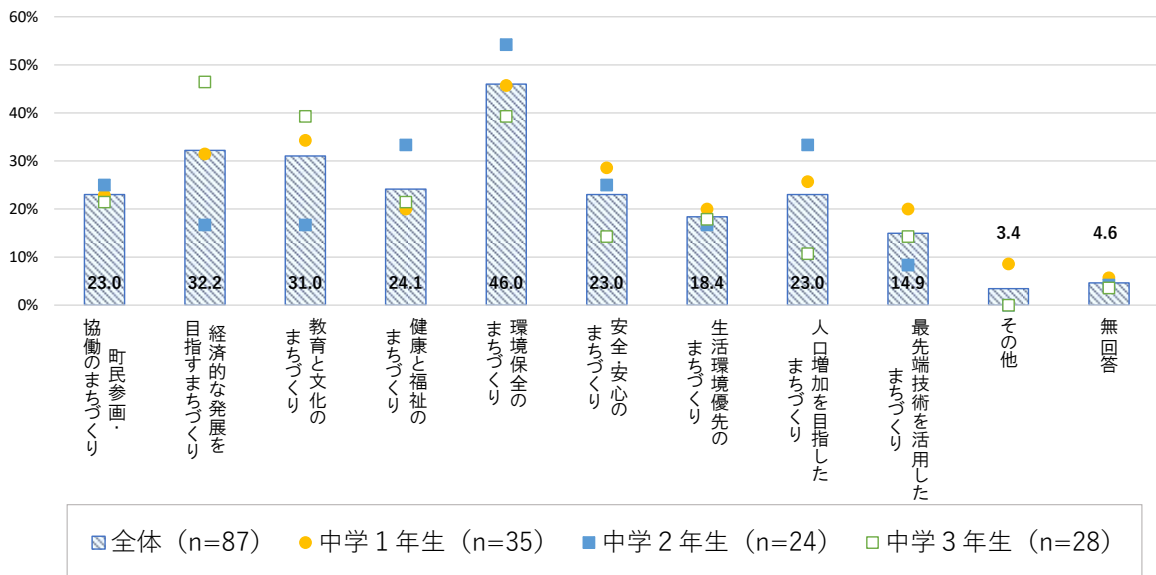
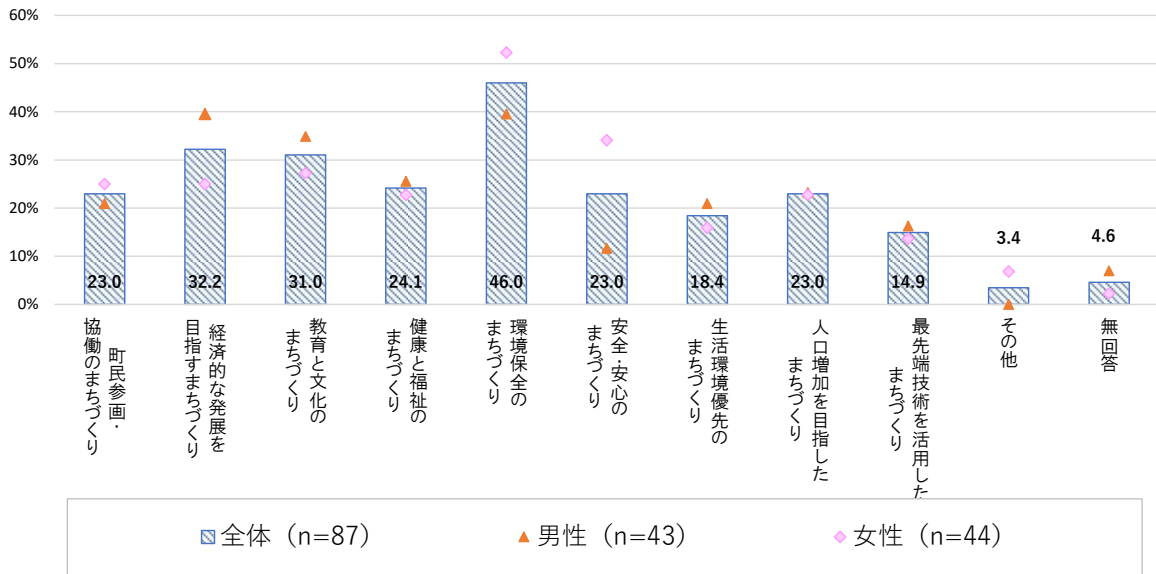
- ・店を増やす
- ・いろんな人の意見を聞く
- ・いじめをなくした、まちづくり

[回答者の属性別]

性別で見ると、「男性」では第1位が「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」と「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」（同率 39.5%）となっており、「女性」の第1位は「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」（52.3%）となっており、さらに「消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり」（34.1%）も比較的高くなっています。

学年で見ると、「中学1年生」と「中学2年生」では、「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」が第1位なのに対して、「中学3年生」では「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」（46.4%）がなっており違いがあります。また、「中学3年生」の「定住対策や子育て支援を充実した人口増加を目指したまちづくり」（10.7%）が他の学年と比べて低くなっています。

		第1位	第2位	第3位
全体		自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 46.0	観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり 32.2	歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり 31.0
性別	男性	観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり／自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 39.5	歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり 34.9	医療・介護・各種検診等が充実した健康と福祉のまちづくり 25.6
	女性	自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 52.3	消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり 34.1	歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり 27.3
学年	1年生	自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 45.7	歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり 34.3	観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり 31.4
	2年生	自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 54.2	医療・介護・各種検診等が充実した健康と福祉のまちづくり／定住対策や子育て支援を充実した人口増加を目指したまちづくり 33.3	地域が中心となり、役場と協力して地域活動を進める町民参画・協働のまちづくり／消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり 26.8
	3年生	観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり 46.4	歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり／自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり 39.3	地域が中心となり、役場と協力して地域活動を進める町民参画・協働のまちづくり／医療・介護・各種検診等が充実した健康と福祉のまちづくり 21.4



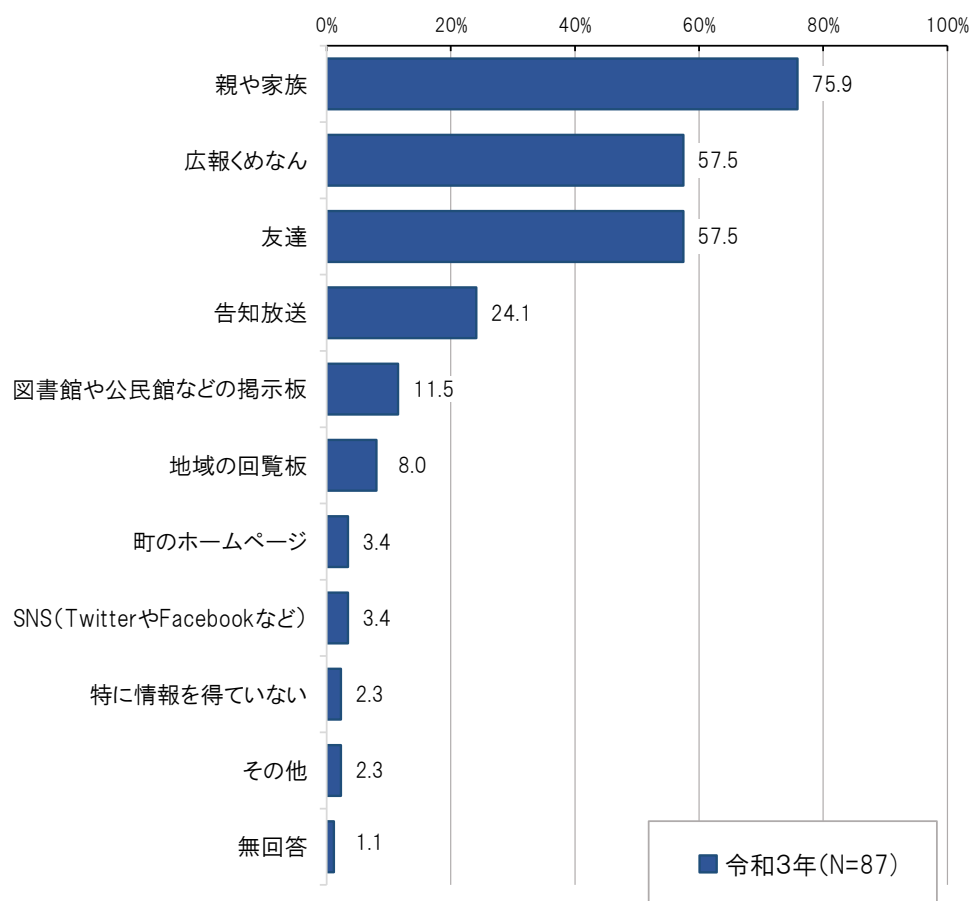
3 町内の地域活動への参加について

(1) 情報取得先

問6 町内の行事やイベントなどの情報は主にどこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○印)

「親や家族」(75.9%)が第1位。次いで「広報くめなん」と「友達」(57.5%)が同率第2位の順

町内の行事やイベントなどの情報を主にどこから得ているかについては、第1位が「親や家族」(75.9%)、次いで「広報くめなん」「友達」(同率 57.5%)、「告知放送」(24.1%)、「図書館や公民館などの掲示板」(11.5%)、「地域の回覧板」(8.0%)などの順となっています。



その他意見

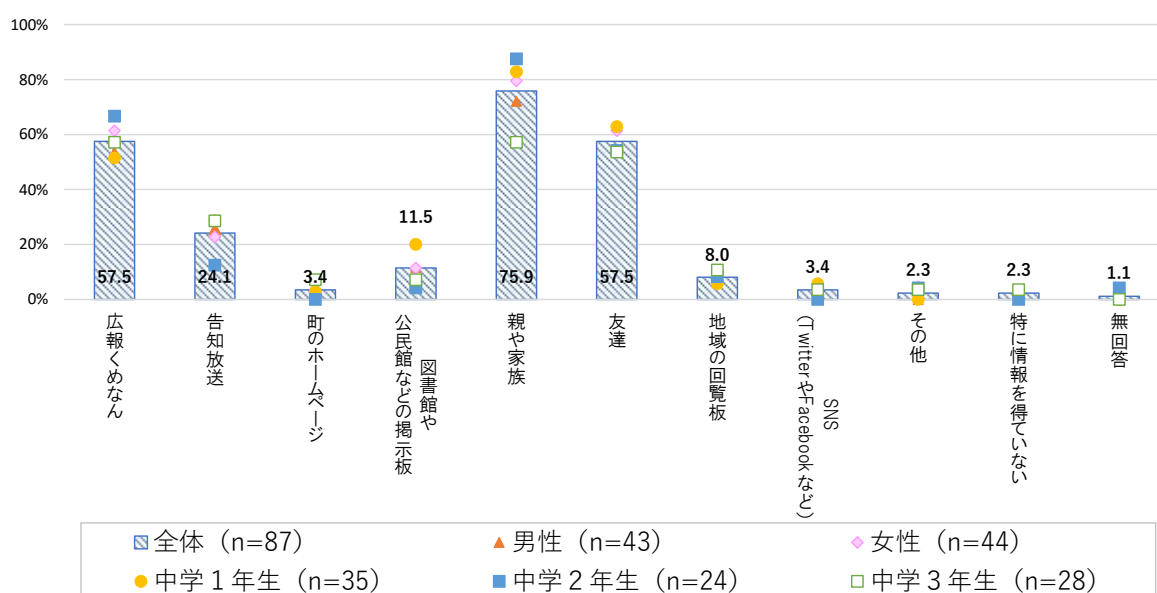
- ・自分がかもとも知っている
- ・学校

[回答者の属性別]

性別でみると、男女による大きな違いはありませんでした。

学年でみると、全ての学年で「親や家族」が第1位なのに対して、「中学3年生」では「広報くめなん」も同率1位となっています。また、「中学3年生」では「告知放送」が第3位になっており、他の学年と違いがあります。

		第1位	第2位	第3位
全体		親や家族 75.9	友達／広報くめなん 57.5	告知放送 24.1
性別	男性	親や家族 72.1	友達／広報くめなん 53.5	告知放送 25.6
	女性	親や家族 79.5	友達／広報くめなん 61.4	告知放送 22.7
学年	1年生	親や家族 82.9	友達 62.9	広報くめなん 51.4
	2年生	親や家族 87.5	広報くめなん 66.7	友達 54.2
	3年生	親や家族／広報くめなん 57.1	友達 53.6	告知放送 28.6



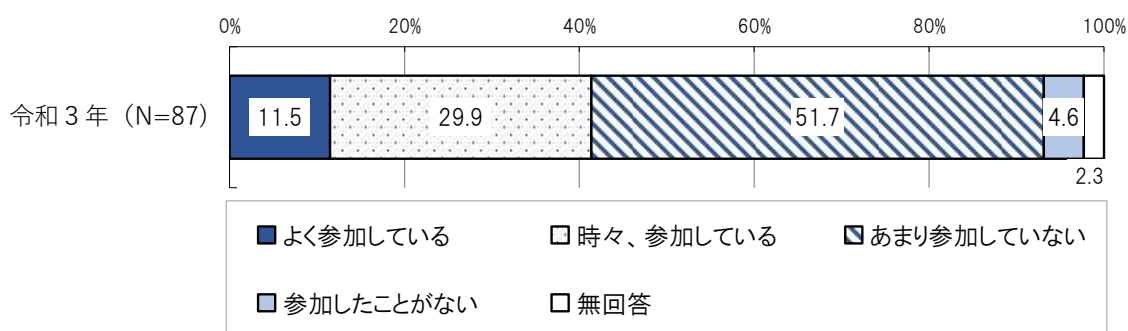
(2) 地域活動への参加

問7 あなたは、日ごろから地域活動（町内会での活動や図書館などの町が開催するイベントなど）に参加していますか。（1つに○印）

「あまり参加していない」（51.7%）が第1位。次いで「時々、参加している」（29.9%）の順

地域活動への日頃の参加状況については、「あまり参加していない」と答えた人が51.7%と最も多く、次いで「時々、参加している」（29.9%）、「よく参加している」（11.5%）などの順でした。

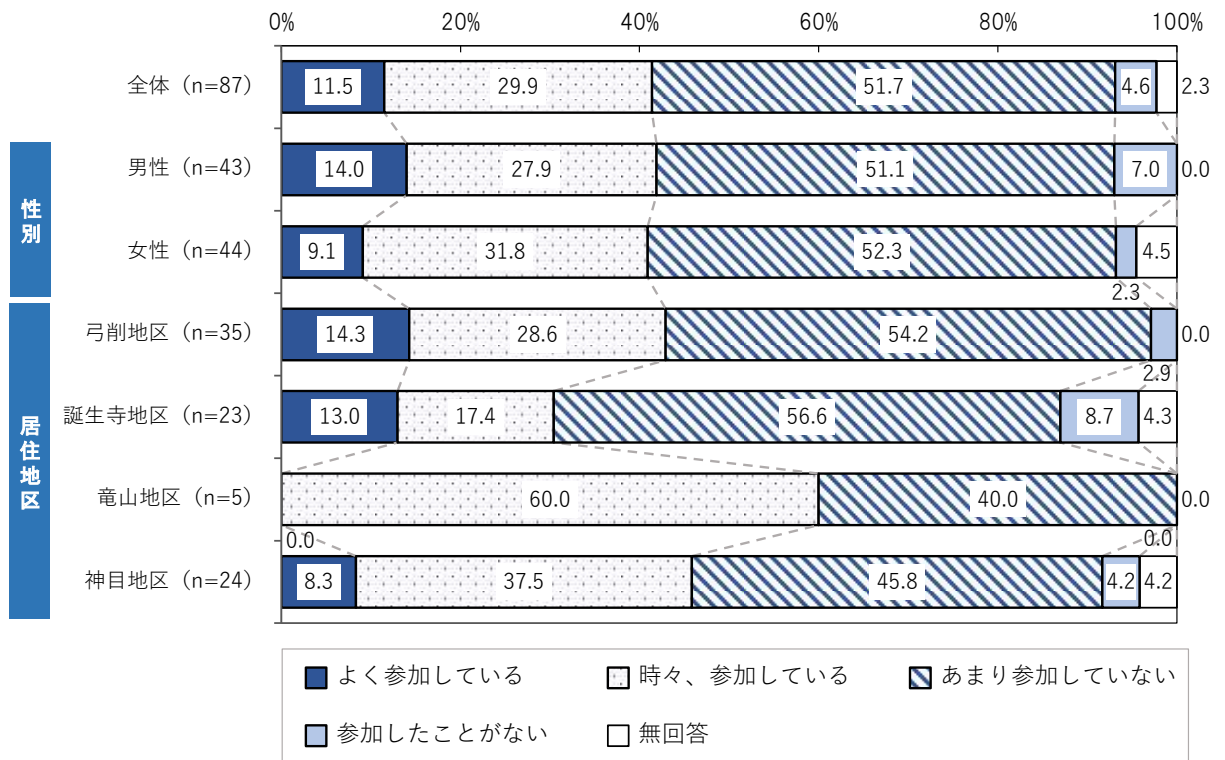
“参加している”（「よく参加している」（11.5%）及び「時々、参加している」（29.9%）の合計）は41.4%となり約4割の人は地域活動に参加していますが、“参加していない”（「あまり参加していない」（51.7%）及び「参加したことがない」（4.6%）の合計）は56.3%と高くなっています。



[回答者の属性別]

性別でみると、「よく参加している」では「男性」(14.0%)が「女性」(9.1%)より 4.9 ポイントやや高くなっています。「参加している」では大きな違いはありません。

居住地区でみると、「よく参加している」では「弓削地区」が 14.3%と最も高く、「竜山地区」が 0.0%と最も低くなっています。しかし、「竜山地区」は「参加している」では 60.0%と高くなっています。「参加している」では「誕生寺地区」(30.4%)が他の地区と比較してやや低くなっています。(※居住地区についてはサンプル数が少ない地区があるため参考としてみてください。)

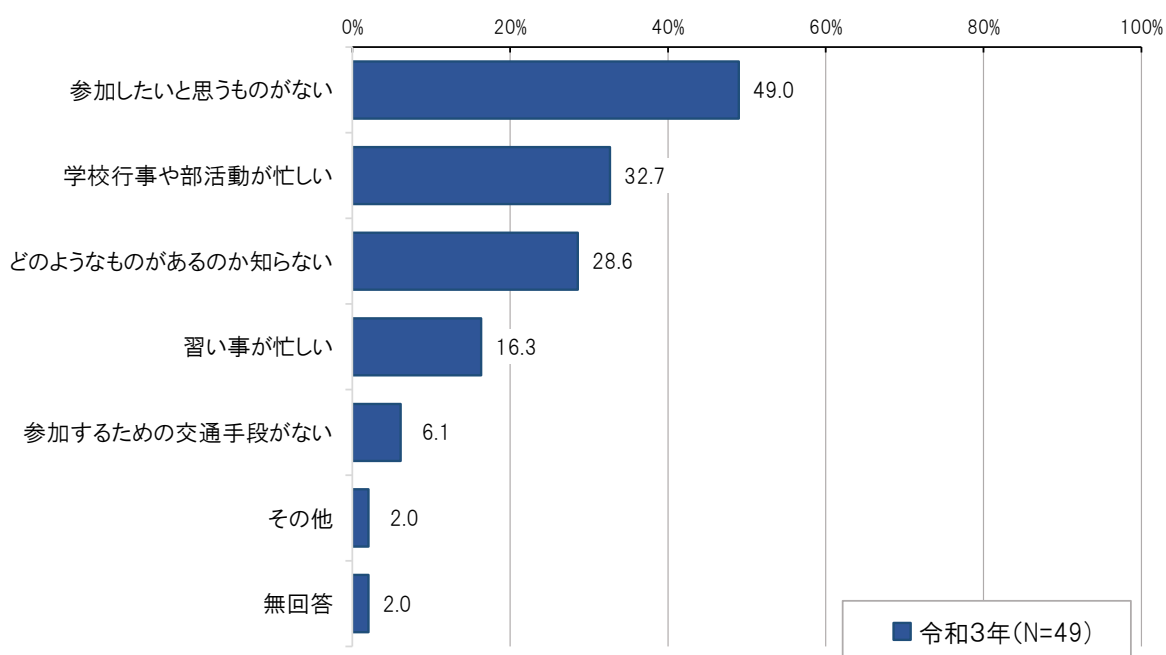


【問7で「3. あまり参加していない」または「4. 参加したことがない」に○をつけた方に伺います。】

問7-1 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

「参加したいと思うものがない」(49.0%)が第1位

参加していない理由については、第1位が「参加したいと思うものがない」(49.0%)、次いで「学校行事や部活動が忙しい」(32.7%)、「どのようなものがあるのか知らない」(28.6%)、「習い事が忙しい」(16.3%)、「参加するための交通手段がない」(6.1%)などの順となっています。



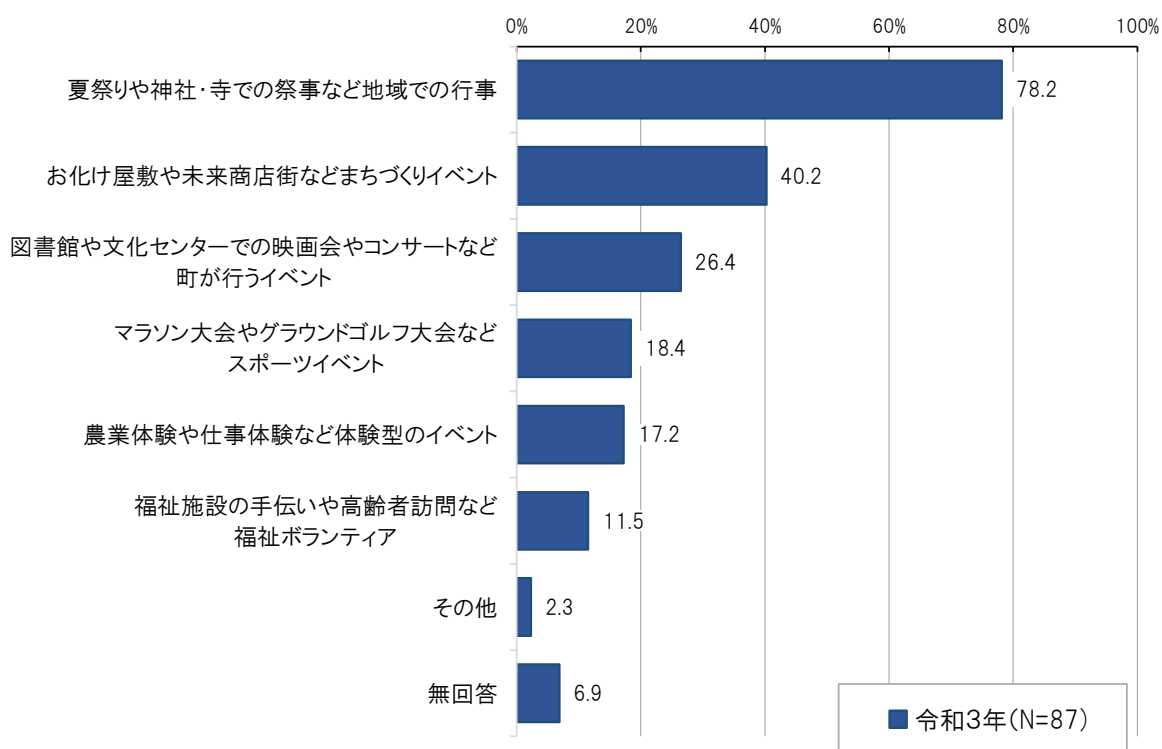
その他意見

・久米南町に住んでなかった。一年に一度夏休みにしか来ていなかった

問8 どのような地域活動があれば参加したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○印)

「夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事」(78.2%)が第1位。次いで「お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント」(40.2%)の順

参加したい地域活動については、第1位が「夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事」(78.2%)、次いで「お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント」(40.2%)、「図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント」(26.4%)、「マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント」(18.4%)、「農業体験や仕事体験など体験型のイベント」(17.2%)、「福祉施設の手伝いや高齢者訪問など福祉ボランティア」(11.5%)などの順となっています。



その他意見

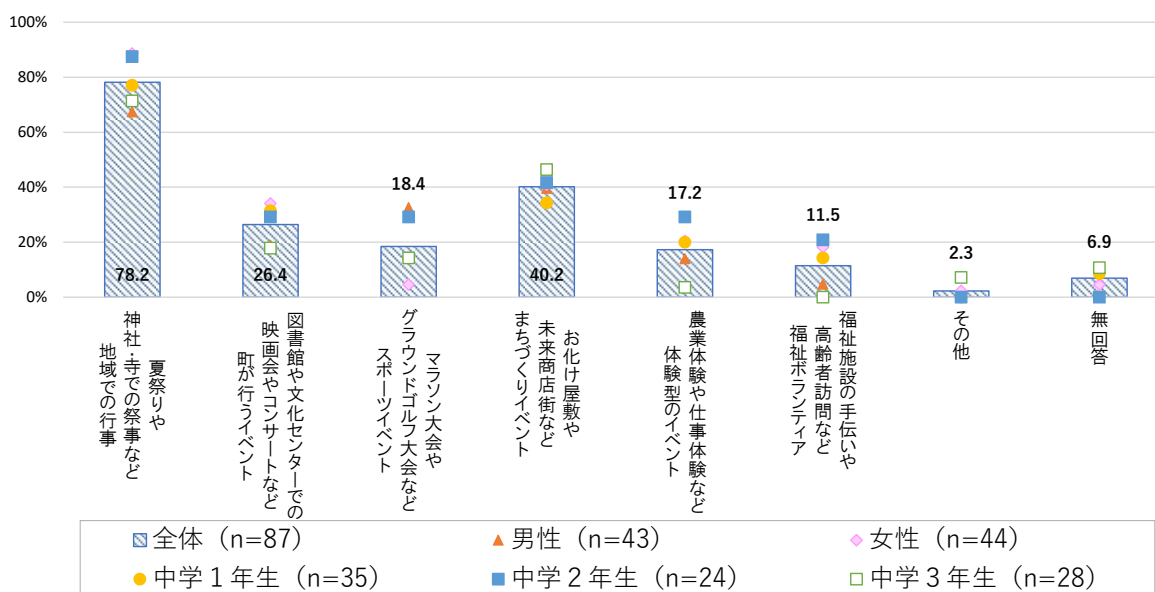
・ダンスを自由に踊れるクラブ(建物)のような物

[回答者の属性別]

性別でみると、「男性」では第3位が「マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント」(32.6%)となっており、「女性」と違いがあります。

学年でみると、「中学2年生」では第3位に「マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント」と「農業体験や仕事体験など体験型のイベント」も同率となっており、他の学年と違いがあります。

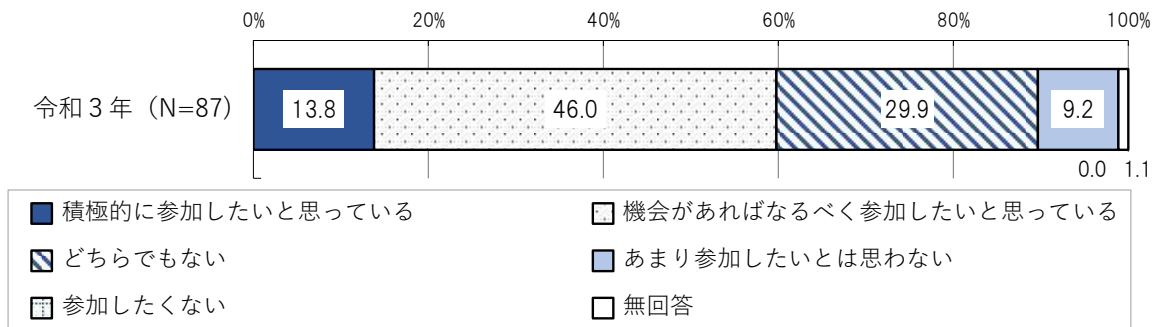
		第1位	第2位	第3位
全体		夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 78.2	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 40.2	図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント
性別	男性	夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 67.4	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 39.5	マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント 32.6
	女性	夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 88.6	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 40.9	図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント 34.1
学年	1年生	夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 77.1	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 34.3	図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント 31.4
	2年生	夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 87.5	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 41.7	図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント／マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント／農業体験や仕事体験など体験型のイベント 29.2
	3年生	夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事 71.4	お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント 46.4	図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント 17.9



問9 あなたは、今後、地域活動に参加したいと思いますか。(1つに○印)

“参加したいと思っている”は59.8%、一方、「あまり参加したいとは思わない」は9.2%

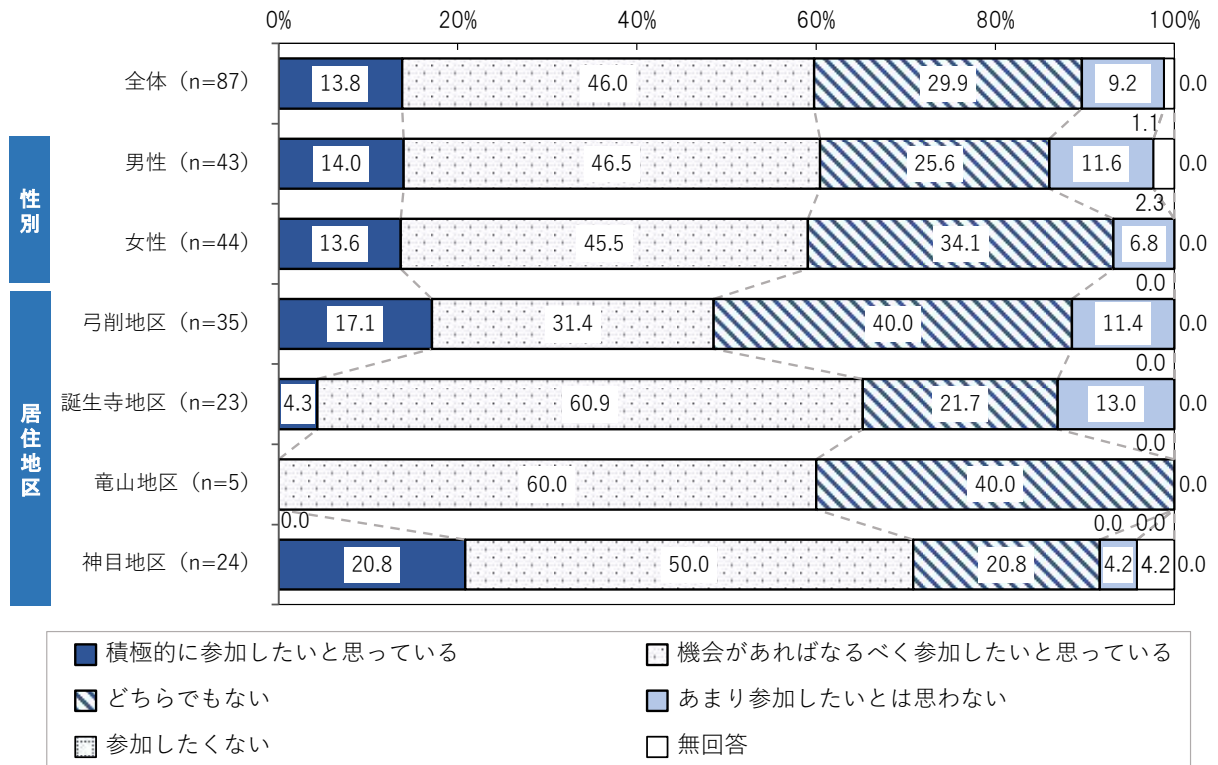
地域活動への参加意向については、「機会があればなるべく参加したいと思っている」と答えた人が46.0%と最も多く、「積極的に参加したいと思っている」と答えた人が13.8%となっており、これらをあわせた“参加したいと思っている”という人は59.8%となっています。これに対して、「あまり参加したいとは思わない」は9.2%にとどまり、今後、地域活動に参加したいと思っている人は高いといえます。なお、「参加したくない」の回答は0.0%であり、「どちらでもない」は29.9%でした。



[回答者の属性別]

性別でみると、「どちらでもない」では「女性」(34.1%)が「男性」(25.6%)より8.5ポイントやや高くなっています。「参加したいと思っている」では大きな違いはありませんでした。

居住地区でみると、「参加したいと思っている」では「神目地区」が70.8%と最も高く、「弓削地区」が48.5%と最も低くなっています。また、「弓削地区」と「竜山地区」は「どちらでもない」が40.0%と高くなっています。「参加したくない」では「誕生寺地区」(13.0%)が他の地区と比較してやや高くなっています。(※居住地区についてはサンプル数が少ない地区があるため参考としてみてください。)



4 調査結果のまとめ

愛着度について

- 「愛着を感じている」が 35.7%と最も多く、「どちらかといえば愛着を感じている」(33.4%)とあわせた“愛着を感じている”という人は 69.1%となっている。これに対して、“愛着を感じていない”(「どちらかといえば愛着を感じていない」(3.4%)及び「愛着を感じていない」(1.1%)の合計)は 4.5%にとどまり、町への愛着度は高いといえる。
- 性別では、「愛着を感じている」では「女性」(38.6%)が「男性」(32.6%)より高いが、“愛着を感じている”では「男性」(72.1%)が「女性」(65.9%)より 6.2 ポイント高い。
- 学年では、「愛着を感じている」では「中学1年生」(45.7%)と「中学2年生」(45.8%)と 4 割を超えているが、「中学3年生」(14.3%)は低い。

住みやすさについて

- 「住みやすい」が 44.9%と最も多く、「どちらかといえば住みやすい」(26.4%)とあわせた“住みやすい”という人は 71.3%となっている。これに対して、“住みにくい”(「どちらかといえば住みにくい」(4.6%)及び「住みにくい」(1.1%)の合計)は 5.7%にとどまり、町への定住意向は高いといえる。
- 性別では、「住みやすい」では「男性」(53.5%)が「女性」(36.4%)より高く、“住みやすい”では「男性」(81.4%)は「女性」(61.4%)より 20.0 ポイントとかなり高い。
- 学年では、「住みやすい」では「中学1年生」(48.5%)と「中学2年生」(58.3%)が約5割を超えているが、「中学3年生」(28.6%)は低い。

定住意向について

- 「どちらともいえない」が 36.8%と最も多く、「ずっと住み続けたい」(13.8%)と「進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい」(18.4%)をあわせた“住み続けたい”は 32.2%となっている。これに対して、“町外で住みたい”(「将来的には町外で住みたい」(31.0%)及び「すぐにでも町外で住みたい」(0.0%)の合計)は 31.0%となっている。町への定住意向は「どちらともいえない」(36.8%)が多く、定住についてはまだ決めかねている状況といえるが、「将来的には町外で住みたい」(31.0%)と決めている回答も多いため、本町で定住する魅力や将来を展望しやすい環境整備が必要といえる。
- 性別では、「ずっと住み続けたい」では「男性」(16.3%)が「女性」(11.4%)より高くなっており、“住み続けたい”では「女性」(34.1%)が「男性」(30.3%)より 3.8 ポイント高くなっている。また「男性」では「将来的には町外で住みたい」が 34.9%と高い。
- 学年では、“住み続けたい”では「中学1年生」(40.0%)と「中学2年生」(37.5%)と高いが、「中学3年生」は 17.8%と他の学年より低い。また、「中学3年生」では「将来的には町外で住みたい」が 50.0%と高い。

- 住みたくない理由は、第1位が「働きたいところがないから」(55.6%)、第2位が「娯楽施設がないから」「通勤・通学に不便だから」(同率 33.3%)の順。

町の目指すべきまちづくり(住みやすさと地域の活性化)について

- 今後、久米南町が目指すべきまちづくりについては、第1位が「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」(46.0%)、第2位が「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」(32.2%)、第3位が「歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり」(31.0%)となっている。
- 性別では、「男性」では第1位が「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」と「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」(同率 39.5%)であり、「女性」の第1位は「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」(52.3%)となっており、さらに「消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり」(34.1%)も比較的高い。
- 学年では、「中学1年生」と「中学2年生」では、「自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり」が第1位だが、「中学3年生」では「観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり」(46.4%)が高く違いがある。また、「中学3年生」の「定住対策や子育て支援を充実した人口増加を目指したまちづくり」(10.7%)が他の学年と比べて低い。

町内の地域活動への参加について

- 地域活動への日頃の参加状況については、「あまり参加していない」と答えた人が51.7%と最も多く、次いで「時々、参加している」(29.9%)、「よく参加している」(11.5%)の順。
- “参加している”(「よく参加している」(11.5%)及び「時々、参加している」(29.9%)の合計)は41.4%となり約4割の人は地域活動に参加しているが、“参加していない”(「あまり参加していない」(51.7%)及び「参加したことがない」(4.6%)の合計)は56.3%と高くなっている。
- 参加していない理由は、第1位が「参加したいと思うものがない」(49.0%)、次いで「学校行事や部活動が忙しい」(32.7%)、「どのようなものがあるのか知らない」(28.6%)の順。
- 参加したい地域活動は、第1位が「夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事」(78.2%)、次いで「お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント」(40.2%)の順。
- 地域活動への参加意向は、「機会があればなるべく参加したいと思っている」が46.0%と最も多く、「積極的に参加したいと思っている」(13.8%)とあわせた“参加したいと思っている”は59.8%となり、参加希望者は約6割と高くなっている。
- 「あまり参加したいとは思わない」は9.2%にとどまり、今後、地域活動に参加したいと思っている人は高いといえる。なお、「参加したくない」の回答は0.0%。

IV 自由記述

IV 自由記述

自由記述

(1) 誇りに思うものや自慢できるものについて

問10 あなたが久米南町で誇りに思うものや自慢できるもの、好きなおところ(風土・文化・観光地・特産品など)は何ですか。自由にご記入ください。

分野	誇りに思うもの・自慢できるもの・好きなおところ
施設	・運動公園・治部邸
福祉	・病院で18才以下は無料なおところ
人柄	・人々が優しい(同意見12) ・友達が優しい ・挨拶 ・地域の人たちが、仲がよく協力し合っているところ
治安	・犯罪が少ない(同意見6) ・不審者があまり出ないこと ・平和で安全で安心して過ごせるところ
自然	・自然が豊か(同意見32) ・空気がきれい・おいしい(同意見4) ・森がある(同意見2) ・棚田(同意見2) ・二酸化炭素を吸ってくれる ・たくさんの生物とふれ合える ・気候がよい、静かなところ(同意見2) ・イチョウがきれい ・地球温暖化に優しい
災害	・災害が少ない(同意見5)
文化	・川柳(同意見15)
観光地	・川柳公園(同意見5) ・誕生寺(同意見3) ・歴史的な建物がわりと多い(同意見2)
特産品	・ゆず(同意見13) ・きゅうり(同意見6) ・マスカット ・ゆずコロッケ(同意見2) ・ゆずジュース ・農業が盛ん ・野菜 ・特産物がおいしい
その他	・人口が少ないため知り合いが多い ・田舎が好き ・他人に慣れない

(2) 自由意見について

問11 久米南町に住んでいて気がついたことや感じていることがありましたら自由にご記入ください。

1. 保健・医療・福祉分野	住んでいて気がついたことや感じていること
子育て環境	・遊び場が少ない
高齢者福祉	・少子高齢化の進行(同意見2)
2. 生活環境・安全分野	住んでいて気がついたことや感じていること
消防・防災対策	・災害が少ない(同意見2)
交通安全・防犯・消費者相談	・雑草が多く通りにくい ・犯罪等の被害が起こらない
住環境	・住みやすい町(同意見3) ・平和な町 ・住宅が増えた ・便利でもあるが不便もある田舎
公共交通	・町営バスがある ・交通が不便
定住対策	・人口を増やす ・人口を増やそうとしている様子がある
環境保全・省エネ	・自然がいい(同意見8) ・生き物がいる ・季節感がある ・ポイ捨てが目立つ ・雑草が生えすぎている
3. 産業・観光分野	住んでいて気がついたことや感じていること
農業・林業振興	・荒れた田がある ・ゆず以外も取り上げる
商工業の振興	・店が少ない(同意見6) ・つるやがなくなった ・買い物がしやすい
4. 教育・文化分野	住んでいて気がついたことや感じていること
教育環境	・小学校の統合が心配
生涯学習	・図書館が大きい ・移動図書館を考えて欲しい ・ライトノベルを増やす
5. 住民参画・行財政分野	住んでいて気がついたことや感じていること
人権尊重・男女共同参画	・いじめをなくす
6. その他	住んでいて気がついたことや感じていること
	・人との関わりや協力し合っていること ・優しい(同意見8)

V 資料

V 資料

調査票

中学生意識調査 ご協力をお願い



「川柳とエンゼルの里・久米南」

久米南町では、将来のまちづくりの目標を決める「第6次久米南町振興計画」（令和4年度から13年度）をつくっており、この計画をより良いものにするために、久米南町に住むできるだけ多くの人からご意見をいただきたいと考えています。

つきましては、将来のまちづくりの主役となる中学生のみなさんに、現在の久米南町をどのように思うか、また、将来どんな町になってほしいかなど、あなたの率直な意見をお聞きし、久米南町のこれからのまちづくりに活かしたいと思えます。

なお、このアンケートは久米南中学校の全校生徒にお願いしています。調査の結果は、全て統計的に処理しますので、あなたの回答した内容が特定されることはありません。

未来の久米南町をよりよいまちにするため、ご協力をお願いします。

令和3年 7月

久米南町長 片山 篤

ご記入にあたってのお願い

1. 宛名のご本人がお答えください。ただし、ご本人がお答えになれない場合は、ご家族の方がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（3つまでに○印）などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いします。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. お答えいただいた内容は統計的に処理し、プライバシーにかかわる内容を公表することは絶対にありません。
4. ご記入いただいた調査票は 7月19日（月） までに、学校の先生に渡してください。
5. この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

久米南町 総務企画課

電話：086-728-2111（代表）

FAX：086-728-2749

E-mail：soumukikaku@town.kumenan.lg.jp

あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性	2. 女性		
(2) あなたの学年	1. 中学1年生	2. 中学2年生	3. 中学3年生	
(3) あなたの居住地区	1. 弓削地区	2. 誕生寺地区	3. 竜山地区	4. 神目地区

町への愛着度と定住意向などについてお伺いします。

問2 あなたは、久米南町に「自分の町」としての愛着をどの程度感じていますか。
(1つに○印)

1. 愛着を感じている
2. どちらかといえば愛着を感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば愛着を感じていない
5. 愛着を感じていない

問3 あなたは久米南町を「住みやすい町」だと思いませんか。(1つに○印)

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みやすい
5. 住みにくい

問4 あなたはこれからも久米南町に住み続けたいと思いませんか。(1つに○印)

- | | | |
|-----------------------------|---|-------|
| 1. ずっと住み続けたい | } | 問4-1へ |
| 2. 進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい | | |
| 3. どちらともいえない | → | 問5へ |
| 4. 将来的には町外で住みたい | } | 問4-2へ |
| 5. すぐにでも町外で住みたい | | |

【問4で「1. ずっと住みたい」または「2. 進学や就職で町外へ出ていても、将来的には住みたい」に○をつけた方に伺います。】

問4-1 住みたい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 住み慣れているから | 2. 友人・知人が多いから |
| 3. 生活環境が整っているから | 4. 自然が豊富だから |
| 5. 人間関係が良いから | 6. 公共施設が整っているから |
| 7. 町のイメージがよいから | 8. 災害や犯罪がなく安全なまちだから |
| 9. その他（具体的に： | ） |

【問4で「4. 将来的には町外で住みたい」または「5. すぐにでも町外で住みたい」に○をつけた方に伺います。】

問4-2 住みたくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 働きたいところがないから | 2. 日常生活が不便だから |
| 3. 公共施設が整っていないから | 4. 娯楽施設がないから |
| 5. 通勤・通学に不便だから | 6. 住宅等住むところがないから |
| 7. 町に将来性がないから | 8. 町のイメージが悪いから |
| 9. その他（具体的に： | ） |

町の住みやすさと地域の活性化に向けた取組についてお伺いします。

問5 これから久米南町はどのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

（3つまでに○印）

- | | |
|---|---|
| 1. 地域が中心となり、役場と協力して地域活動を進める町民参画・協働のまちづくり | |
| 2. 観光や産業振興を図り、経済的な発展を目指すまちづくり | |
| 3. 歴史や文化を活かし、学校教育や生涯学習が充実した教育と文化のまちづくり | |
| 4. 医療・介護・各種検診等が充実した健康と福祉のまちづくり | |
| 5. 自然を守り、ごみ処理やリサイクルが充実した環境保全のまちづくり | |
| 6. 消防・防災・防犯に優れた安全・安心のまちづくり | |
| 7. 道路や公共交通の利便性を向上させた生活環境優先のまちづくり | |
| 8. 定住対策や子育て支援を充実した人口増加を目指したまちづくり | |
| 9. ICT技術、AIやロボットなどのテクノロジーが導入された、最先端技術を活用したまちづくり | |
| 10. その他（具体的に： | ） |

町内の地域活動への参加についてお伺いします。

問6 町内の行事やイベントなどの情報は主にどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 広報くめなん
2. 告知放送
3. 町のホームページ
4. 図書館や公民館などの掲示板
5. 親や家族
6. 友達
7. 地域の回覧板
8. SNS (Twitter や Facebook など)
9. その他 (具体的に: _____)
10. 特に情報を得ていない

問7 あなたは、日ごろから地域活動(町内会での活動や図書館などの町が開催するイベントなど)に参加していますか。(1つに○印)

- | | | |
|---------------|---|-------|
| 1. よく参加している | } | 問8へ |
| 2. 時々、参加している | | |
| 3. あまり参加していない | } | 問7-1へ |
| 4. 参加したことがない | | |

【問7で「3. あまり参加していない」または「4. 参加したことがない」に○をつけた方に伺います。】

問7-1 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 参加したいと思うものがない _____)
2. 学校行事や部活動が忙しい
3. 習い事が忙しい
4. 参加するための交通手段がない
5. どのようなものがあるのか知らない
6. その他 (具体的に: _____)

問8 どのような地域活動があれば参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 夏祭りや神社・寺での祭事など地域での行事
2. 図書館や文化センターでの映画会やコンサートなど町が行うイベント
3. マラソン大会やグラウンドゴルフ大会などスポーツイベント
4. お化け屋敷や未来商店街などまちづくりイベント
5. 農業体験や仕事体験など体験型のイベント
6. 福祉施設の手伝いや高齢者訪問など福祉ボランティア
7. その他（具体的に： _____)

問9 あなたは、今後、地域活動に参加したいと思いますか。（1つに○印）

1. 積極的に参加したいと思っている
2. 機会があればなるべく参加したいと思っている
3. どちらでもない
4. あまり参加したいとは思わない
5. 参加したくない

自由意見についてお伺いします。

問10 あなたが久米南町で誇りに思うものや自慢できるもの、好きなどころ（風土・文化・観光地・特産品など）は何ですか。自由にご記入ください。

問11 久米南町に住んでいて気がついたことや感じていることがありましたら自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



